

バリ通信



2107号

これが日本の正しい「七夕」なのであった

♪ 夏も近づく八十八夜、あいやく（あいやくは合いの手で歌詞ではないよ）ということ、コロナ渦の日本にももうすぐ「七夕」がやってきますね。ずいぶん長いこと生きてきたような気がしているが（年末で50歳）、「七夕」の時期といえば笹を飾った飾らないよりも、志村けんのスイカ早食いを真似して、汁で服をベトベトにしていた記憶しかないのであります。

しかしながら日本の伝統行事である「七夕」を正しく知らないまま、生涯を終えていいのか？という思いから、正しい「七夕」を調べてみよう！という珍しく風流な企画なのであります。

ちよつと調べてみると、7月7日は「七夕」だあ！だと騒いでいるが（え？誰も騒いではない？）これは旧暦であって、現代の暦に直すと今年は8月14日らしいです。

ほお、お盆の真っ最中じゃないか。盆と「七夕」が一緒に来るとは、こいつはめでてーや。なんか「七夕」の起源を調べてみたら色々あるみたいで、これを書くのは面倒なので起源は飛ばします（苦笑）。七夕には星を見るとか書いてありますね。まあたまには星見るのもいいかも！それから「七夕」には行事食ってのがあつらしいです。

バリ通信は
過去に

(有)FORZA
愛媛日産自動車(株) 勤務時代
公益社団法人 今治青年会議所
今治商工会議所青年部

を通じて面識のある大切な方にお送りしております。

端午の節句ではかしわ餅とか、ちまきとか食べるじゃないですか。ああいうのが行事食らしく、では「七夕」はもしかしてスイカ？と思つたら、さすがにスイカじゃないみたいで、なんとソーメンらしいです。なんでも厄除けの意味があるらしいですね（諸説色々あるので『ソーメン 厄除け』で検索してみてください）暑くて食欲沸かない時の食べ物や、夏のお手軽料理というイメージで、夏の初めに『やったー！ソーメンだ！』と喜んでいたので、夏休みの終わりになると『えーまたソーメン！？』というシーンをサザエさんや、ちびまる子ちゃんによく見たイメージしかなかったです（笑）。

よーし、では今年の「七夕」はコロナ除けでソーメン食いましょう！みんなでソーメン祭りだあ！食って食って食いまくるのだ！そして、更々に驚くべき情報を調べ上げたのである。

短冊つてありますよね？あの願い事を書いて吊るす紙、今回、「七夕」を調べていて、ある驚愕の事実を知ったのであつた。。。以下、短冊の色に関する考察である。

青 自身の成長や人間力を高める願い事

赤 父母や祖先に対する気持ちを表す

黄色 人間関係に関する願い事

白 義務や約束事を守りたいとき

黒 勉強など学力の向上

願い事と言っても『欲』を書くのではなく、ポジティブキングのアンミカさんの如く、自己啓発的な言葉を書かないといけないのであった！

私の記憶では、七夕飾りをしたのは保育園・幼稚園、小学校の地区会とかくらいしか短冊に願い事を吊るした記憶がありませんが、願い事と言えば『宝くじが当たりますように（当時は子供だから買ってもいけないのに）』とか『（練習しないで）プロサッカー選手になりたい』、『もしもボックスが欲しい』などと欲望にまみれた願い事しか書いた記憶しかなないのであります。。。

しかも短冊にする色紙（折り紙？）を選ぶ際も、欲望の象徴の様な金や銀を我先に選んでいたような気が・・・そして地区会などで紙が足りない場合、ちよつと年上の学年になったら我慢しろと言われて、広告の裏とかでも書いていたような気がするが、神様が『広告の裏で願い事をするとはこの無礼者！』とお怒りになり、いまも宝くじが当たらないのかもしれないかもれません。（いや、そういうお願い事はそもそも受け付けていないだろう、というツツコミが聞こえてきそう）

このような事実が判明した今、全国5万人のバリ通信読者に置かれましては、短冊の色を適当に選んだり広告の裏で済ませるというような節約は考えない事をお願いして、日本の正しい七夕の過ごし方のレポートとさせて頂く次第であります。

半導体不足の影響

経済ニュースなどで『半導体不足』という言葉をよく聞くかと思いますが、昨年末の旭化成九州工場の火災によって、アルパイン製やパナソニック製のナビゲーションやETCが店頭から姿を消し、インターネットでは転売ヤーがボッタクリ価格で販売したりしていました。

私も普段は自動車販売店向けのサイトなどで仕入れしていましたが、一時は品薄で、新車販売の際はお客様に社外品の方が普段は安いからお勧めですが、いまは物が無くて、一定数を優先的に確保してあるであろう純正品を高いのを承知で選んで貰っていました。高いと言っても普段の純正ではない社外品に比べてという事で、純正品は品不足だからといっても転売価格で売る訳ではない為、正規の価格で確実に入るかと説明をしてオプション装着しておりました。

しかしここにきて、日本で最もシェアの高い半導体メーカーであるルネサステクノロジの茨城県に有る工場までもが3月に火災、世界の半導体工場がある台湾メーカーでも火災が発生、一部ではワクチン外交に次ぐ『中国陰謀説』まで飛び交うほどの状態になり、各自動車メーカーの工場の生産ラインを一時ストップするなどして、新車の納車期間が延びるなど影響が酷くなっております。

更にはついに一部ではありませんが純正のナビやドラレコなども在庫が無くなり納期にも影響が・・・で、長々と書きましたが、最終的に何をお伝えしたいかと言いますと、もし近い将来、自動車の買い替えを新車で検討されている方は、数カ月待ちは勿論、ヘタすれば1年待ちとか（ジムニー・新型ヴェゼルハイブリッドなど）が珍しくなくなってきていますし、中古車を買ってもナビやETCが間に合わない、なんてこともある様ですので、早め早めに計画を立てられる事をお勧め致します。

昔はディーラーが人気車種の人気色を見込み発注して在庫にしておいて、素早く納車するなどして売り上げを伸ばす手法だったのですが、半導体不足や未使用車登録乱発を防ぐために、買い手のついていない見込み発注が出来ないメーカーも出てきていますので、即納出来る在庫も激減だそうです。